

変わる代官山

この先数年間で、代官山は大きく変わることになりそうです。

数十年間にわたって動きがなかった大規模敷地に、いっぺんに開発が始まりました。すでに建設が始まっているところでは、うぐいす住宅跡地、エバーグリーンパークホーム跡地など。古い建物の解体がなされたところでは、NTT猿樂社宅跡地、ノースウエスト寮跡地、NTT鉢山研究所などです。

これらの敷地は、どれも5000㎡を越える、都心では珍しい超大型敷地ばかり。これらの開発が地域に与える影響は、大変大きいことは間違いありません。

しかし、昨今の経済環境激変の中、これらの敷地の計画も二転三転しています。ある程度計画がまとまった段階で、白紙に戻ってしまうことも珍しくありません。

私たち「代官山ステキなまちづくり協議会」では、住民の暮らしに与える影響という面から、事業者計画の内容に関する情報を提供して頂くようお願いをしております。

事業者のみなさんにとっては、大変厳しい環境であることは間違いありません。しかし、一時の経済環境の低迷で、今後のまちの運命が決まってしまうことは避けなければなりません。

まちに変化が起こることは、悪いことばかりではありません。これからの代官山が、楽しみになるような開発もあるはず。そのためにも、今後ともこれらの開発には注視していく必要があります。

正確な情報がつかみづらくなっています。こんな時には、根も葉もないうわさが飛び交いがちです。根拠のないうわさに振り回されるのではなく、心配な場合は、私たちまでご連絡ください。わかっている範囲でお答えいたします。

ひまわり活動報告

代スキ会まちづくり活動の大きな柱としてひまわり活動は年を重ねることの多くの参加者・協力者により支えられ、活動の輪が広がっております。

今年の新企画として、八幡通に面するお店や事業主に参加頂き、八幡通り街路樹脇にひまわりを植えることで、駐輪、ゴミ、路上看板のない、楽しく安心して歩ける道を目指した活動を行いました。樹木脇の土の部分にタネを植え踏まれないうようネームカードを立てたましたが、踏まれたり何らかの理由で半分近くが育つ事ができませんでした。それでも来年はこれらの教訓を生かし、ステキなひまわりを育てようという機運が育ったことが大きな成果でした。